

承認番号
使第 号

放射線施設に関する測定記録

排気に係る放射性同位元素の濃度

(平成 年度)

部 局 名		
施 設 名		
主 な 使 用 核 種		
放射線取扱主任者氏名	～	
	～	

京 都 大 学

測定年月日	平成 年 月 日
測定者氏名及び印	印
測定場所	
測定器の種類・型式	
測定方法	
主任者印	印

測定結果

核種	3月平均濃度(a)	濃度限度(b)	濃度比(a/b)	備考
	Bq/cm ³	Bq/cm ³		
			$\Sigma a/b =$ _____	評価

この期間使用した核種は、 _____、 _____、 _____、 _____、 _____、 _____、 _____、 _____、 _____、 _____、 _____、 _____、 _____、 _____、 _____、 _____、 _____、 _____、 _____ であつた。このうち、*印の核種は検出限界濃度以下であつた。

- (注) 1) 計算による場合は、測定方法の欄に「計算による」と記入すること。
2) 測定器による測定で検出限界濃度以下であっても、計算による評価が必要な場合がある。

計算による評価（計算式等を記入すること。）

【計算式の例】

$$\text{3月平均濃度 (Bq/cm}^3\text{)} = \frac{\text{[3月使用数量]} \times \text{[飛散率]} \times \text{[透過率]}}{\text{[3月総排気量又は1日総排気量} \times \text{稼働日数]}}$$

3月使用数量(MBq)：各核種に対して、当該3月間の総使用量を『放射性同位元素使用記録』から求める。

1日総排気量(m³)：排気設備の1日あたりの総排気量

稼働日数(日)：当該3月間で排気設備を稼働させた日数

※評価については、告示（排気又は排水に係る放射性同位元素の濃度限度等）によること。

測定による評価の場合は、自動測定による記録チャートなどを貼付けること。